スポーツクライミング委員会

2017年度 活動報告

1)活動概要

- ①国体委員会、ジュニア委員会との共催でフリークライミング強化プロジェクトを推進した。
- ②国体委員会、ジュニア委員会と共催でクライミング県大会を行なった。
- ③長野県クライミングチームとして、副委員長を中心にジュニアの対外試合を数回行った。

2)活動報告

期日	項目	活 動 内 容
4月2日	錬成	瑞浪屏風山でリード (2人)
4月22日~23日	錬成	エッジ&ソファー諏訪店にてチバトレ10人
5月5日	錬成	瑞牆山の岩場でリード (2人)
5月28日	錬成	エッジ&ソファーにてボルダリング(12人)
6月3日	錬成	瑞牆山の岩場でリード (2人)
6月25日	錬成	エッジ&ソファーにてボルダリング(11人)
7月23日	錬成	アチーブでリード (15人)
8月11日	錬成	佐久市ソラニでボルダリング (3人)
9月10日	錬成	瑞牆山の岩場でリード(3人)
9月18日	錬成	入間市ベースキャンプでリード(8人)
9月24日	錬成	瑞牆山の岩場でリード (2人)
10月9日	錬成	瑞牆山の岩場でリード (2人)
11月12日	錬成	瑞牆山の岩場でボルダリング (2人)
11月25日	錬成	小川山の岩場でボルダリング(6人)
1月14日	錬成	恵那市笠置山の岩場でボルダリング (4人)
1月21日	錬成	エッジ&ソファーにてボルダリング(4人)
1月27日	錬成	恵那市笠置山の岩場でボルダリング (4人)
2月3日	錬成	恵那市笠置山の岩場でボルダリング (6人)
2月25日	錬成	富士市ブルーキャニオンでボルダリング(8人)

上記の錬成意外に、ユースボルダリング選手権(2名)、JOC(3名)、ノースフェイスカップ(3名) ボルダリングジャパンカップ(3名)、ユースリード選手権(3名)などに参加している。

3)総括

- ①フリークライミング強化プロジェクトは大きな成果をあげた。岩場で登れる若者が今のところ7人は育ち、強くなっている。
- ②10年かけて育ててきた成年男子の選手たちがそれぞれの道に進み、一緒に錬成を行うことが困難になってしまった。
- ③選手の故障と事故を未然に防げるように指導に当たる者が2名は必要である。笠原と中嶋渉が指導者として成長してきている。本年度は笠原を講師にしてジムで錬成を6回行った。
- ④錬成の安全管理は万全を期しているが、競技の性格上いつも危険がつきまとっている。
- ⑤今や中学生の女子が5. 14を普通に登る時代となり、その中で全国と対等に戦っていくには、中学と 高校にライミング部を作り、部活動として週15時間から20時間の練習を継続的に行っていく必要があ る。